

国の重要文化財 英国領事館



唐戸町の一角に建つ赤レンガの旧下関英国領事館は、近接する旧秋田商会ビルや南部町郵便局と伴にかつての繁栄を象徴する洋館として有名です。

この領事館は、イギリスの駐日公使であるアーネスト・サトウが、下関の将来性を高く評価し本国に領事館建設を進言したことによって、明治34年に開設されました。

現存する最古の領事館建築物であり、歴史的価値が極めて高いこの建物は平成11年に国の重要文化財に指定されました。